

# 「新之助」生育速報 No. 4

令和元年7月1日  
村上農業普及指導センター

## 1 生育調査ほ・実証ほにおける生育状況（7月1日現在）

### 生育概況

**草丈: やや短 茎数: 多 葉数: 並 葉色: やや濃**

- 中干し効果不十分で茎数多い（強風地域では一部少ないほ場もある）。
- 葉色はやや濃く、いもち病の感染が懸念される。

新之助生育調査ほ・実証ほの調査結果（7月1日現在）

| 調査場所       | 田植日   | 草丈<br>(cm) | 茎数<br>(本/m <sup>2</sup> ) | 葉数<br>(葉) | 葉色<br>(SPAD) |
|------------|-------|------------|---------------------------|-----------|--------------|
| 関川村下関(関川)  | 5月21日 | 34         | 383                       | 8.3       | 37.6         |
| 村上市牛屋(神林)  | 5月15日 | 35         | 663                       | 10.5      | 40.4         |
| 村上市岩沢(朝日)  | 5月22日 | 38         | 733                       | 10.5      | 38.3         |
| 平均         | 5月19日 | 36         | 593                       | 9.8       | 38.8         |
| 指標値        | 5月15日 | 38         | 580                       | 10.1      | 36.5         |
| 【参考: 前年平均】 | 5月17日 | 33         | 553                       | 9.5       | 38.2         |

## 2 今後の技術対策

### 当面の管理のポイント

#### ◎中干し・溝切りの管理

- ・溝の点検など排水対策を徹底する。茎数が多いほ場は中干しを強めに行う。適正生育量なら出穂の1か月前（7/15頃）に中干しを終了する。
- ・中干し終了後は間断かん水とし、幼穂形成期以降は飽水管理とする。

#### ◎いもち病対策

- ・BLASTAMでは6月8日と30日に、いもち病感染好適条件が出現した。また、当面は平年に比べ曇りや雨の日が多いと予想され、葉いもちの発生が懸念される。
- ・株を丁寧に観察し、病斑を確認した場合は直ちに粉・液剤で防除する。
- ・いもち病抵抗力増強のため、ケイ酸質資材を施用する。

#### ◎カメムシ対策

- ・一斉に草刈りを行うとカメムシ類の密度抑制効果が高まる。必ず草刈り重点推進期間（6月29日（土）から7月15日（月・祝）中に農道・畦畔の草刈りを実施する。